

別記2【④自主事業の実施】

① 自然体験講座の開催

自然保護思想の普及活動の一環として、季節ごとのテーマを設定し、年10回開催した。

◇平成29年度伊豆沼・内沼自然体験講座

回数	テーマ	開催日	参加者数
第1回	水辺の生き物採集と観察会	6月17日	13名
第2回	水辺の生き物採集と観察会	7月17日	21名
第3回	昆虫採集と標本作り	7月23日	18名
第4回	昆虫採集と標本作り	8月5日	18名
第5回	伊豆沼漁師体験	8月20日	19名
第6回	伊豆沼漁師体験	9月17日	24名
第7回	ガンの飛び立ち観察会& ラムサール湿地見学ツアー	11月5日	16名
第8回	ガンの飛び立ち観察会& ラムサール湿地見学ツアー	11月19日	21名
第9回	ガンの飛び立ち観察会& 沼歩き探鳥会	12月2日	19名
第10回	伊豆沼ガンの飛び立ち& 沼歩き探鳥会	1月13日	24名
合 計			193名

※ 予算内訳 収入 財団 計 10万円
支出 諸謝金（講師謝礼等）、燃料費、保険料 計 10万円
（経費が少ない理由は、財団職員が講師を行っているため。）

② 第27回伊豆沼・内沼の自然フォトコンテストの開催

栗原・登米両市との共催事業となっており、伊豆沼・内沼の重要性と環境保全の大切さをアピールした。なお、作品は12月に募集を行い、審査を経て、2月、3月県サンクチュアリセンターで全作品の展示を行った。

（出品者76名、内入選者20名）

表彰式 平成30年2月12日（月）午後1時30分 県サンクチュアリセンター

<第26回写真展巡回展示箇所（入選作品のみ）>

登米市伊豆沼内沼サンクチュアリセンター 平成29年5月2日～5月30日

登米市市役所一階ロビー 平成29年6月1日～6月29日

栗原市市役所一階ロビー 平成29年7月3日～7月28日

栗原市サンクチュアリセンターつきだて館 平成29年8月2日～8月31日

※ 予算内訳 収入 栗原市40万 登米市30万 財団40万 計 110万円
支出 旅費、通信、消耗品、印刷費、諸謝金（賞金等） 計 104万円

③ 伊豆沼・内沼クリーンキャンペーンの実施

伊豆沼・内沼はラムサール条約指定登録湿地として国際的にも注目される湖沼であり、美しい湖沼環境を保全するため、クリーンキャンペーン実行委員会と登米・栗原両市との共催により春分の日を実施した。

◇参加者数及びゴミの回収状況

開催回数	実施日	参加者数	ゴミの量	備考
第59回	3月21日	1,063人	890キロ	若柳地区354名600キロ

<実行委員会メンバー>

栗原市若柳自然保護協会、伊豆沼漁業協同組合、内沼観光物産協議会、迫川上流土地改良区、伊豆沼土地改良区、穴山土地改良区、新田北部土地改良区、宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリ友の会、財団

※ 予算内訳	収入	財団	計	5万円
	支出	印刷 保険	計	4万円

④ バス・バスターズの活動（ブラックバス駆除ボランティア）

伊豆沼・内沼では、オオクチバスの影響によって沼から姿を消してしまった希少魚ゼニタナゴの復元を目指す「ゼニタナゴ復元プロジェクト」の一環として、ボランティア「バス・バスターズ」の協力を得て、オオクチバスの駆除活動を2004年から行っている。オオクチバスについては、人工産卵床7箇所及びふ化して間もない稚魚約4.8万個体を駆除した。なお、ブルーギルの産卵については確認されなかった。沼の生態系復元の目標であり、19年ぶりに昨年度確認されたゼニタナゴは継続して沼で確認され、また、エビ類が増加するなど、魚介類の回復傾向は続いており、沼の自然再生が着実に進行していることを確認した。

- イ 会 議 ○ゼニタナゴ復元プロジェクト会議 5月21日
- ・平成29年度のブラックバス駆除活動方針の協議
 - ・人工産卵床設置作業

ロ 駆除作業

5月中旬から6月下旬までの毎週日曜日に人工産卵床の確認と駆除作業を行った。参加者数は延べ約100名となった。

⑤ 調査研究・普及啓発事業

伊豆沼・内沼の自然環境の保全管理のため、東北大学及び山形大学などの各種研究機関やシナイモツゴ郷の会をはじめ、各種団体との連携を密にし、調査研究並びに保全活動を行った。

また、10本の論文を掲載した伊豆沼・内沼研究報告第11号を発刊したほか、出前講座の実施やホームページの拡充など普及啓発に努めた。

さらに、小中学生の研修に積極的に対応するとともに、家族向けに昆虫採集や水生生物観察などの伊豆沼・内沼自然体験講座を開催した。オオクチバスの駆除や在来魚類の復元などにおいては、ボランティアと共に事業を推進した。

1 調査・検討会への参加状況

年 月 日	団 体 名
平成29年 4月20日	環境省打合せ
4月26日	ラムサールトラリアングル事業打合せ
4月27日	鹿野先生（東北大）調査（年数回）
5月 9日	栗駒山麓ジオパーク推進協議会防災・教育部会
5月30日	東京大学調査（～6月4日）
6月 6日	北海道大学調査（～10日）
6月 7日	伊豆沼・内沼自然再生学識者会議
6月 8日	魚取沼テツギョモニタリング調査（年2回）
6月13日	全国愛鳥週間ポスター原画コンクール審査会（仙台市）
6月15日	伊豆沼漁協打合せ
6月19日	栗原市環境審議会 栗原市環境基本計画策定委員会
6月28日	豊田合成打合せ

6月29日	東北緑化打合せ
7月11日	東京大学調査（～16日）
7月16日	菊地理事長・安野氏調査（年数回）
7月25日	アドバイザーボード会議（東京都）
7月26日	希少野生動植物保護委員会（仙台市）
7月26日	東京大学調査（～30日）
8月2日	モニタリング事業中間評価ヒアリング（東京都）
8月5日	環境研究総合推進費事業打合せ（札幌市）
8月10日	横山先生（山形大学）調査（年数回）
8月17日	舟山先生（京都大学）調査
8月24日	東京大学調査（～30日）
8月25日	北海道大学調査（～30日）
8月28日	酪農学園大学調査（～30日）
8月29日	伊豆沼・内沼自然再生協議会現地視察（内沼）
9月10日	志賀先生（新潟大学）調査
9月21日	環境省自然再生全国大会打合せ
9月27日	栗原市環境審議会（栗原市）
10月3日	アジア航測打合せ
10月3日	東部地方振興事務所登米地域事務所
10月5日	栗駒山麓ジオパーク推進協議会専門部会
10月11日	豊田合成打合せ
10月11日	北海道大学調査（～15日）
10月12日	東京大学調査（～15日）
10月12日	石巻専修大学打合せ
10月13日	ラムサール条約登録湿地市町村会議学習交流会（蕪栗沼）
10月25日	大崎市ラムサール条約湿地保全活用委員会（大崎市）
10月25日	ショッカーボート打合せ
11月1日	自然再生協議会全国大会（伊豆沼～2日）
11月5日	北海道大学調査（～11日）
11月12日	日本気象協会風発ヒアリング
11月14日	自然再生事業打合せ（仙台市）
11月15日	ガンカモ類調査検討会
11月16日	モニタリングサイト1000 陸水域調査淡水魚類ワーキンググループ（東京都）
11月17日	京都大学（舟山先生）調査
11月17日	希少ガン類調査検討会（大崎市）
11月18日	コクガン調査（北海道～23日）
11月24日	自然保護ワークショップ（東京都）
12月5日	カモ捕獲調査（～7日）
12月7日	自然再生事業打合せ（仙台市）

	1 2月12日	カモ・ハクチョウ GPS 追跡調査（～15日）
	1 2月15日	自然再生植物部会
	1 2月22日	栗原市環境基本計画策定委員会（栗原市）
	1 2月25日	登米市生物多様性推進会議（登米市）
	1 2月27日	栗原市環境審議会（栗原市）
平成30年	1月12日	生物多様性会議（仙台市）
	1月19日	東北農政局二枚貝調査（涌谷町）
	1月23日	コクガン調査（～27日）
	1月27日	外来魚情報交換会（滋賀県～28日）
	1月31日	栗原市環境計画策定委員会
	2月 6日	第59回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン打合せ
	2月 6日	伊豆沼第二、第三工区堤防敷一斉清掃（野火）打合せ
	2月 6日	栗原市環境審議会（栗原市）
	2月 7日	酪農学園大調査（～9日）
	2月14日	東京大学調査（～16日）
	2月17日	自然再生協議会（登米市）
	2月20日	東北緑化打合せ
	2月21日	千葉県希少生物及び外来生物リスト作成検討会（千葉県）
	2月28日	県自然保護課、環境対策課打合せ
	3月 2日	環境省事業打合せ
	3月 6日	環境研究総合推進費事業打合せ（東京都）
	3月 7日	北海道大学調査（～9日）
	3月 7日	登米市環境課打合せ
	3月 7日	北部土木事務所打合せ
	3月20日	登米市環境審議会（登米市）
	3月29日	県自然保護課、伊豆沼漁協打合せ

2 調査研究援助

- (1) 鳥インフルエンザ簡易検査（環境省東北地方環境事務所）
- (2) カモ科鳥類生息調査（宮城県、年3回）
- (3) 安定同位体比を用いた食物網解析（東北大学東北アジア研究センター）

3 出前講座の開催状況

開催日	団体名	テーマ	参加者数
平成29年			
9月13日	登米市立新田小学校	伊豆沼の生き物についての講話	23名
10月27日	岩沼市立岩沼中学校	環境学習	116名
11月16日	登米市平筒沼水・いきもの保全隊	沼の生物多様性、環境問題、自然再生についての講話	70名
	3 団 体		209名

※ 予算内訳 収入 財団
支出

計 130万円
計 80万円

☆ 自主事業収支

(単位：千円)

自主事業区分	収 入	支 出	収 支
自然体験講座	1 0 0	1 0 0	0
フォトコンテスト	1, 1 0 0	1, 0 4 0	6 0
クリーンキャンペーン	5 0	4 0	1 0
調査研究・普及啓発	1, 3 0 0	8 0 0	5 0 0
合 計	2, 5 5 0	1, 9 8 0	5 7 0